

PLLドレーク改造 局発Ver-2 追加

JA0DFR Mar /2006

4480MHz : 4480MHz 局発(+10dBm)

製作ポイント

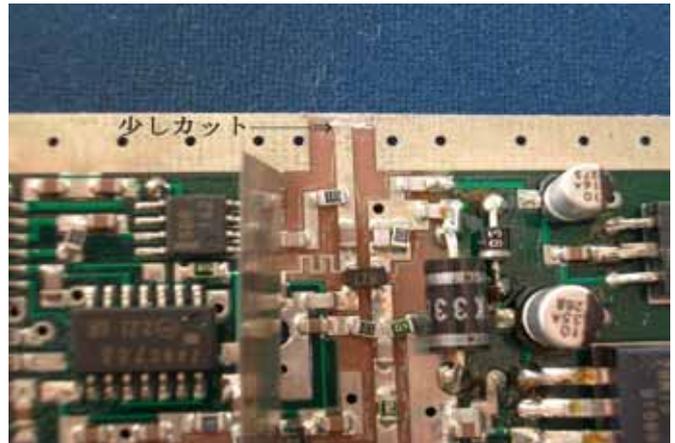
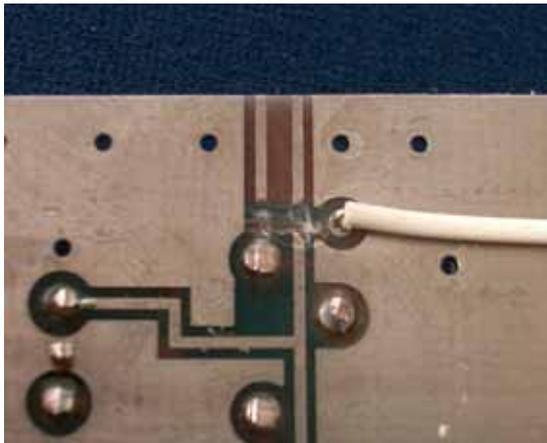
ケースに2 通倍基板を取り付け為、取り付け治具を製作し PLL ドレーク改基板の出力位置を正確に合わせる。



<-----アルミ板(治具)をL の字加工し、
止め位置を出す。

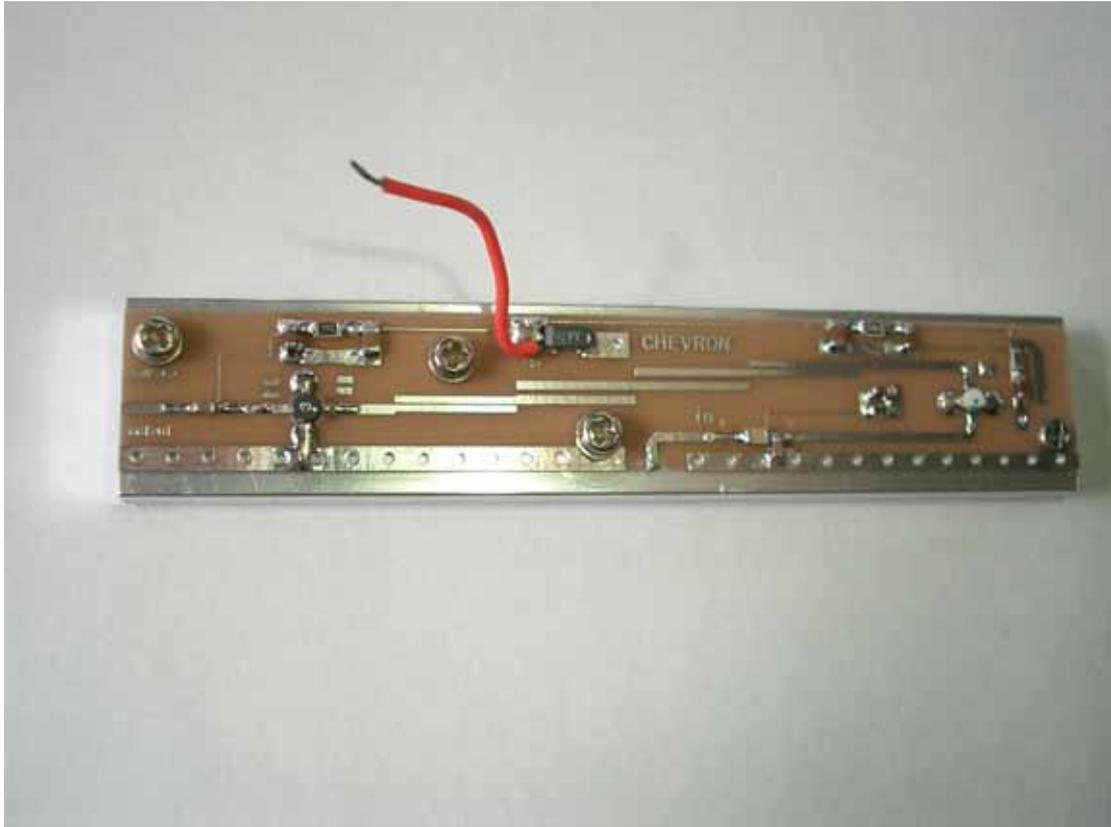
PLL ドレーク(改)加工………

裏面--> 電源ラインが接触のおそれがあるのでパターンをカット。部品面 > 出力部 2mm ぐらいパターンカット



ねじ頭が接触する為、右端 M2 なベマイクロねじを止めてから、PLL 部 M2.6 を止める。





右端 M2
ステンレス
なべマイク
ロねじ使用



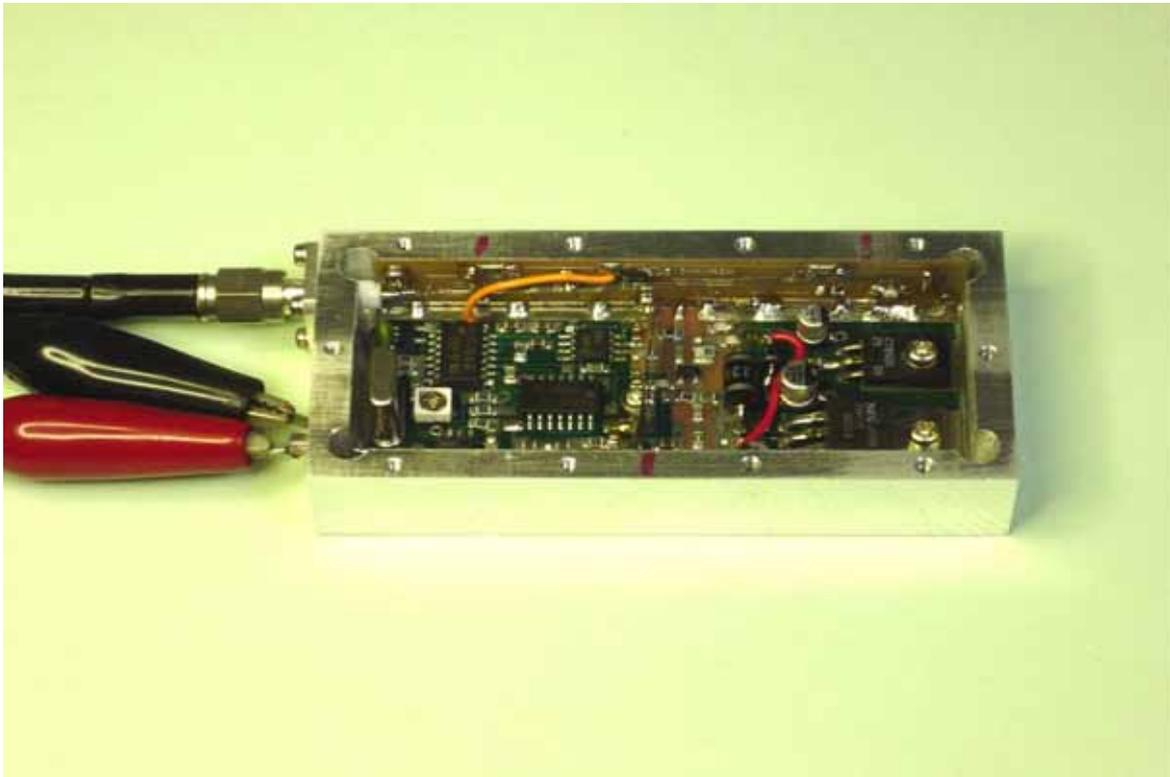
寺島 隆夫さん (JA0GPO 局) 製作

2006年3月2日

本日やっと ケースが出来上がり組み込んで見ました。調整もせずにそのまま 10dBm out が出ました。サイズも小さくていいですね 浅妻さんとあまり変わらないサイズになっています。もう少し小さくしたかったのですが!! 基板が手に入れればですが? 再度トライしてもう少しサイズを小さくして見ます

T, Terashima

ケース内部



スペアナ出力波形

